

## 別紙6-1(全病院)

平成18年度「慢性期入院医療の包括評価に関する調査」  
《タイムスタディ調査 集計結果(全病院比較)》

## 1 患者1人1日当り総ケア時間

## ■医療療養病棟における患者1人1日当り総ケア時間(平均)

	平成18年度調査	平成16年度調査
患者数	3,583人	3,538人
総ケア時間	199.8分	176.1分
(再掲)間接ケア時間	25.1分	27.3分
(再掲)直接ケア時間	174.7分	148.8分

※平成18年度調査は、85病院における療養病棟入院基本料2を算定している病棟を対象としたもの。

平成16年度調査は、89病院における療養病棟入院基本料及び特殊疾患療養病棟入院基本料を算定している病棟を対象としたもの。

※間接ケア時間は、「食事・休憩等」と「病棟外の活動」の時間を除く、「会議・研修等」、「定期的書類作成」、「管理・運営」、「病棟維持・管理」の時間とした。

直接ケア時間は、調査対象病棟の各患者のケアに直接的に要した時間とした。

## ■直接ケア時間、間接ケア時間の職種別内訳

	平成18年度調査		平成16年度調査	
	直接ケア時間	間接ケア時間	直接ケア時間	間接ケア時間
直接ケア時間	174.9分	25.2分	148.8分	27.3分
(再掲)医師	4.9分	0.8分	3.4分	1.0分
(再掲)看護師	43.8分	6.2分	33.8分	6.6分
(再掲)准看護師	38.0分	4.1分	34.7分	5.3分
(再掲)看護補助者	68.1分	9.7分	61.5分	12.0分
(再掲)リハスタッフ	12.3分	0.8分	9.8分	0.6分
(再掲)その他職種	7.7分	3.5分	5.7分	1.9分

### ■患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間

	平成18年度調査		平成16年度調査	
	直接ケア時間	間接ケア時間	直接ケア時間	間接ケア時間
直接ケア時間	151.5分	22.0分	125.1分	23.6分
(再掲)医師	15.5分	2.6分	10.4分	2.9分
(再掲)看護師	43.8分	6.2分	33.8分	6.6分
(再掲)准看護師	33.9分	3.6分	29.9分	4.6分
(再掲)看護補助者	41.7分	6.0分	37.5分	7.3分
(再掲)リハスタッフ	10.2分	0.7分	8.5分	0.5分
(再掲)その他職種	6.4分	3.0分	5.1分	1.7分

※職種別人件費重み付けケア時間は、患者1人1日当りのケア時間に職種別の人件費の相対比を乗じて算定した。平成18年度と平成16年度の職種別人件費の相対比は、下表のとおりとした。

### (参照)職種別人件費の相対比

職種	H18		H16	
	人件費 (円/時間)	相対比	人件費 (円/時間)	相対比
医師	7,089 円	3.14	7,205 円	3.07
看護師	2,258 円	1.00	2,348 円	1.00
准看護師	2,015 円	0.89	2,021 円	0.86
看護補助者	1,381 円	0.61	1,431 円	0.61
リハスタッフ(PT,OT,ST)	1,877 円	0.83	2,036 円	0.87
その他職種(MSW,薬剤師,栄養士,その他)	1,880 円	0.83	2,103 円	0.90

※職種別人件費の算定に関しては、一般病床を有していない病院(H18年度25病院、H16年度35病院)に基づいて算定を行った。

※H18年度調査は平成18年11月1ヵ月データ、H16年度調査は平成15年度年間データである。

## 2 患者分類(11区分)別のケア時間の状況

### ■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間(リハスタッフ分を除く)

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	141.3	150.7	190.4	161.7	ADL区分3	115.5	130.9	178.0	136.7
ADL区分2	118.9	139.4	180.3	136.0	ADL区分2	107.0	126.3	159.6	117.0
ADL区分1	90.8(認)	106.3(認)	120.0	97.0	ADL区分1	88.0(認)	106.2(認)	109.7	85.9
	84.9	105.6				77.4	92.0		
全体	112.9	139.6	184.0	141.3	全体	99.1	122.0	168.4	116.6

※リハスタッフ分を除いた患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間である。

### ■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間の相対比

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	1.000	1.067	1.348	1.144	ADL区分3	0.991	1.122	1.526	1.172
ADL区分2	0.842	0.987	1.276	0.963	ADL区分2	0.917	1.083	1.368	1.003
ADL区分1	0.643	0.752	0.849	0.687	ADL区分1	0.754	0.911	0.940	0.736
	0.601	0.747				0.663	0.789		
全体	0.799	0.988	1.303	1.000	全体	0.850	1.046	1.444	1.000

### ■患者分類(11区分)別の患者数分布

平成18年度調査					平成16年度調査				
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体		医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	7.9	28.8	16.6	53.3	ADL区分3	13.9	18.9	9.8	42.5
ADL区分2	10.0	12.3	2.9	25.2	ADL区分2	16.7	11.2	1.5	29.4
ADL区分1	2.4	2.1	1.5	21.5	ADL区分1	4.4	2.1	1.4	28.1
	8.3	7.3				14.2	6.0		
全体	28.6	50.4	21.0	100.0	全体	49.2	38.2	12.6	100.0

### 3 患者分類(11区分)別の医療処置時間の状況

#### ■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り医療処置時間(職種別人件費重み付け)

平成18年度調査

単位:分

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	26.4	39.0	58.2	43.7
ADL区分2	12.6	17.8	36.2	18.5
ADL区分1	10.4(認)	10.7(認)	20.2	13.3
	10.3	16.6		
全体	15.5	29.3	51.8	30.8

#### ■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り医療処置以外のケア時間

平成18年度調査

単位:分

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	114.9	111.7	132.2	118.0
ADL区分2	106.4	121.7	144.1	117.6
ADL区分1	80.5	95.5	99.8	83.7
	74.6	89.0		
全体	97.3	110.3	132.2	110.5

※医療処置以外のケア時間とは、全体ケア時間から医療処置時間を差し引いたもの。

#### ■患者分類(11区分)別の患者1人1日当り医療処置時間の相対比

平成18年度調査

1.0 = 30.8分

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	全体
ADL区分3	0.857	1.267	1.893	1.419
ADL区分2	0.409	0.578	1.176	0.600
ADL区分1	0.337	0.349	0.656	0.431
	0.334	0.539		
全体	0.505	0.952	1.684	1.000

#### 4 各評価項目に該当した患者に対する患者1人1日当り職種別人件費重み付けケア時間

##### ■H18年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	47.4	108	28.0	129	10.2	152	29.8	121
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	40.0	115	45.0	138	34.7	161	41.4	136
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度の指示見直しが必要	8.8	125	20.7	150	28.6	198	18.9	162
I 34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	1.4	165 ↑	4.4	180	18.2	202	6.4	192
I 35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	0.2	163 ↑	0.3	108 ↓	2.7	251	0.8	218
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	0.1	118	0.1	202 ↑	4.3	238	1.0	232
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

##### ■H16年度 医師による直接医療提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	51.0	92	33.2	114	9.2	126	38.9	100
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	39.1	104	47.3	121	35.3	149	41.7	116
I 33 医師医療提供頻度 週2～3回程度の指示見直しが必要	7.0	114	13.8	135	26.8	173	12.1	140
I 34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	2.1	112	4.4	145	18.1	193	5.0	160
I 35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	0.0		0.4	232	3.1	230	0.5	231
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	0.1	196	0.4	141	7.2	210	1.1	199
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	57.1	104	29.4	120	10.4	145	33.3	114
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回～数回の観察及び処遇が必要	35.0	120	46.7	143	38.4	171	41.6	143
I 43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	6.2	149 ↑	18.2	162	34.0	191	18.1	172
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	1.3	145 ↑	5.4	147	16.6	222	6.6	187
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

## ■H16年度 看護師による直接看護提供頻度

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	62.0	93	36.5	106	9.4	125	45.6	97
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回～数回の観察及び処遇が必要	32.6	109	45.9	126	33.3	155	37.8	122
I 43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	4.4	120	13.9	148	34.9	174	11.9	152
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	0.5	103	3.3	144	22.1	199	4.3	177
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 記憶に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
Ⅱ1 意識障害者	9.9	138	23.9	150	34.7	192	22.2	162
Ⅱ-Ⅲ 認知機能障害(ADL区分1 & CPS>=3)	8.4	91	4.2	106 ↓	1.2	129 ↓	4.7	100
Ⅱ 4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0	.	12.8	157	39.6	213	8.3	176
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注1) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。

医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。

医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

(注2) 「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。

a. 注意がそらされやすい / b. 周囲の環境に関する認識が変化する / c. 支離滅裂な会話が時々ある /

d. 落ち着きがない / e. 無気力 / f. 認知能力が1日の中で変動する

## ■H16年度 記憶に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
Ⅱ1 意識障害者	9.8	115	22.0	126	40.7	176	18.4	137
Ⅱ-Ⅲ 認知機能障害(ADL区分1 & CPS>=3)	8.9	88	5.4	106	2.0	104	6.7	94
Ⅱ 4a-f せん妄の兆候がみられる	0.0	.	3.6	139	3.1	163	1.8	144
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

(注) 「せん妄の兆候」は、以下の6項目のうち「この7日間は通常の状態と異なる」に該当する項目が1つ以上ある場合とした。

a. 注意がそらされやすい / b. 周囲の環境に関する認識が変化する / c. 支離滅裂な会話が時々ある /

d. 落ち着きがない / e. 無気力 / f. 認知能力が1日の中で変動する

## ■H18年度 気分と行動に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計4点以上)	0.0	.	13.7	134	3.5	183	7.6	139
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	1.1	105	2.7	138	0.1	154	1.7	132
IV2b 問題行動 暴言が毎日	0.9	135	3.8	138	2.0	171	2.6	143
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	3.4	137	1.2	174	2.0	142
IV2d 問題行動 不適當行為が毎日	2.3	144 ↑	4.9	146	2.8	209	3.7	156
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	2.2	142 ↑	5.8	135	4.3	199	4.4	149
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注1) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

(注2)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。  
a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /  
d. 健康上の不満を繰返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

## ■H16年度 気分と行動に関する状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計が4点以上)	0.0	.	11.4	122	5.1	168	5.0	128
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	2.4	102	1.8	140	0.2	353	1.9	120
IV2b 問題行動 暴言が毎日	1.1	108	3.6	133	1.8	132	2.2	126
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0.0	.	3.0	132	1.3	231	1.3	144
IV2d 問題行動 不適當行為が毎日	2.6	111	4.2	129	1.8	188	3.1	126
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	2.5	127	5.3	128	4.0	197	3.7	137
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

(注)「うつ状態」は、以下の7項目の回答点数(1点:3日間のうち1・2日観察された/2点:3日間のうち毎日観察された)の合計が4点以上の場合とした。  
a. 否定的な言葉を言った / b. 自分や他者に対する継続した怒り / c. 現実には起こりそうもないことに対する恐れを表現した /  
d. 健康上の不満を繰返した / e. たびたび不安、心配事を訴えた / f. 悲しみ、苦悩、心配した表情 / g. 何回も泣いたり涙もろい

## ■H18年度 疾患の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VI1a 疾患 糖尿病	14.3	114	17.1	144	13.3	190	15.5	144
VI1b 疾患 不整脈	5.3	113	5.1	153	6.0	189	5.4	150
VI1c 疾患 うっ血性心不全	3.6	109	2.8	162	7.3	200	4.0	163
VI1d 疾患 急性心不全	0.4	127	0.2	111 ↓	1.2	176	0.4	151
VI1e 疾患 慢性心不全	9.1	123	7.8	139	14.5	186	9.5	150
VI1e1 疾患 慢性心不全 NYHA Ⅲ+Ⅳ度	7.7	126	6.5	142	13.4	188	8.3	154
VI1e2 疾患 慢性心不全 NYHA Ⅳ度	7.6	127	6.5	142	13.3	189	8.2	154
VI1f 疾患 高血圧症	23.2	107	20.2	136	15.3	175	20.0	133
VI1g 疾患 虚血性心疾患	5.1	119	5.1	138	4.3	199	4.9	143
VI1h 疾患 大腿骨頸部骨折	7.8	108	6.4	139	3.5	184	6.2	133
VI1i 疾患 脊椎圧迫骨折	2.1	90	3.2	128	2.3	171	2.7	127
VI1j 疾患 その他の骨折	4.1	106	3.5	136	2.3	199	3.4	134
VI1k 疾患 関節リウマチ	1.9	132	2.4	133	1.1	206	2.0	141
VI1l 疾患 アルツハイマー病	2.9	126	3.6	142	5.1	189	3.7	152
VI1m 疾患 失語症	6.8	123	8.0	146	7.6	191	7.6	150
VI1n 疾患 脳性麻痺	0.8	143 ↑	0.8	155	0.7	212	0.8	162
VI1o 疾患 脳梗塞	38.7	116	35.5	138	37.4	187	36.8	142
VI1p 疾患 脳出血	18.0	120	16.3	144	15.7	180	16.7	144
VI1q 疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	17.0	121	19.8	140	14.8	191	17.9	144
VI1r 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	17.3	118	11.6	142	8.5	181	12.6	138
VI1s 疾患 多発性硬化症	0.0	.	0.4	117	0.3	185	0.3	131
VI1t 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0	.	14.6	135	6.9	191	8.8	145
VI1u 疾患 四肢麻痺	3.7	125	9.4	158	10.1	195	7.9	163
VI1v 疾患 仮性球麻痺	10.2	126	13.0	148	16.4	199	12.9	156
VI1w 疾患 スモン	0.0	.	0.0	.	0.1	291	0.0	291
VI1x 疾患 その他の神経難病	0.0	.	3.7	146	3.9	200	2.7	162
VI1y 疾患 神経難病以外の難病	0.0	.	3.0	120	1.5	162	1.8	127
VI1z 疾患 脊髄損傷	2.0	126	2.9	150	0.8	253	2.2	152
VI1zu 疾患 脊髄損傷(四肢麻痺が伴う)	0.0	.	1.2	153	0.4	246	0.7	164
VI1aa 疾患 喘息	2.6	100	2.3	136	5.1	161	3.0	136
VI1ab 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0	.	4.0	140	12.1	163	4.5	153
VI1ab1 疾患 肺気腫 Hugh Jones Ⅳ+Ⅴ	0.0	.	3.9	142	11.0	171	4.3	158
VI1ab2 疾患 肺気腫 Hugh Jones Ⅴ	0.0	.	3.9	142	11.0	171	4.3	158
VI1ac 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.4	99	5.6	142	9.6	189	6.4	146
VI1acx 疾患 がん(疼痛コントロールが必要)	0.0	.	1.2	141	1.9	200	1.0	164
VI1ad 疾患 腸閉塞	0.6	112	0.8	134	3.2	182	1.3	157
VI1ae 疾患 腎不全	5.7	101	7.8	153	4.7	210	6.5	149
VI1ae1 疾患 腎不全 高クレアチン血症2.0mg/dl以上	5.4	102	7.5	154	4.1	211	6.2	149
VI1af 疾患 肝不全	0.6	91	0.8	142	0.8	159	0.7	134
VI1afa 疾患 肝不全 Child-Pugh分類A+B+C(5点以上)	0.4	96	0.4	163	0.4	131 ↓	0.4	139
VI1afb 疾患 肝不全 Child-Pugh分類B+C(7点以上)	0.4	96	0.2	152	0.3	145	0.3	128
VI1afc 疾患 肝不全 Child-Pugh分類C(10点以上)	0.0	.	0.1	153	0.3	145	0.1	148
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	0.8	145 ↑	2.9	170	9.8	197	3.8	184
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0.0	.	0.0	.	0.1	165	0.0	165
VI2c 感染症 肺炎	0.0	.	8.9	161	25.0	202	9.7	183
VI2d 感染症 上気道感染	1.0	139	2.4	158	2.9	197	2.1	167
VI2e 感染症 敗血症	0.1	162 ↑	0.1	194 ↑	0.9	222	0.3	212
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.1	87	0.2	154	0.0	.	0.1	138
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0	.	10.1	148	10.2	213	7.2	167
VI2ha 感染症 尿路感染症で発熱あり	0.0	.	2.3	172	5.2	213	2.2	192
VI2hb 感染症 尿路感染症で細菌尿あり	0.0	.	9.8	148	9.4	215	6.9	167
VI2hc 感染症 尿路感染症で白血球尿(>10/HPF)あり	0.0	.	9.7	148	9.3	217	6.8	168
VI2hd 感染症 尿路感染症で上記3項目いずれにも該当	0.0	.	2.2	173	4.7	216	2.1	193
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	1.0	115	0.7	147	0.1	93 ↓	0.6	131
VI2j 感染症 急性胆嚢炎	0.6	136	0.5	170	1.3	198	0.7	173
VI2k 感染症 急性腹膜炎	0.0	.	0.0	.	0.0	.	0.0	.
VI2l 感染症 急性膀胱炎	0.0	.	0.1	150	0.1	151	0.1	150
VI2m 感染症 創感染	0.0	.	1.2	132	1.2	235	0.8	163
VI2n 感染症 皮膚の感染症	0.6	152 ↑	1.8	159	2.0	240	1.5	181
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

## ■H16年度 疾患の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VI1a 疾患 糖尿病	13.8	101	16.2	120	12.5	160	14.6	115
VI1b 疾患 不整脈	4.6	98	4.6	113	9.6	186	5.2	123
VI1c 疾患 うっ血性心不全	7.2	102	10.3	114	17.2	172	9.7	123
VI1d 疾患 高血圧症	21.5	98	17.9	120	13.9	169	19.2	112
VI1e 疾患 虚血性心疾患	5.7	92	7.5	116	6.5	157	6.5	111
VI1f 疾患 大腿骨頸部骨折	6.9	101	6.7	120	4.7	186	6.6	116
VI1g 疾患 脊椎圧迫骨折	3.3	90	3.0	120	1.1	224	2.9	108
VI1h 疾患 その他の骨折	4.0	94	2.9	132	2.2	166	3.4	112
VI1i 疾患 アルツハイマー病	7.4	108	6.2	125	3.8	190	6.5	120
VI1j 疾患 失語症	4.2	109	6.1	114	6.7	168	5.2	120
VI1k 疾患 脳性麻痺	0.6	96	0.4	91	0.4	125	0.5	98
VI1l 疾患 脳梗塞	40.8	103	36.3	123	31.5	176	37.9	118
VI1m 疾患 脳出血	15.8	101	14.8	124	20.1	175	16.0	121
VI1n 疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	19.1	104	16.7	125	11.2	195	17.2	119
VI1o 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	15.0	106	12.9	126	10.1	171	13.6	119
VI1p 疾患 多発性硬化症	0.0	.	0.9	128	0.4	186	0.4	136
VI1q 疾患 パーキンソン病関連疾患	0.0	.	15.4	116	6.0	177	6.6	123
VI1r 疾患 四肢麻痺	3.5	115	9.3	131	11.0	179	6.7	137
VI1s 疾患 その他の神経難病	0.0	.	4.7	130	8.7	186	2.9	151
VI1t 疾患 神経難病以外の難病	0.0	.	1.0	111	0.4	162	0.5	117
VI1u 疾患 脊髄損傷	1.7	91	2.3	120	1.3	214	1.9	116
VI1u 疾患 四肢麻痺を伴う脊髄損傷	0.0	.	1.1	137	0.4	315	0.5	158
VI1v 疾患 喘息	2.1	102	2.4	125	3.1	142	2.3	118
VI1w 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.0	.	3.5	107	11.2	148	2.7	128
VI1x 疾患 がん(悪性腫瘍)	5.1	103	5.8	117	6.5	161	5.5	117
VI1x 疾患 疼痛コントロールが必要な悪性新生物	0.0	.	1.3	123	1.1	173	0.6	135
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	0.6	121	3.0	131	9.6	186	2.6	155
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0.0	.	0.2	101	0.0	.	0.1	101
VI2c 感染症 肺炎	0.0	.	11.5	133	29.8	190	8.1	159
VI2d 感染症 上気道感染	1.7	105	3.3	131	9.4	189	3.3	145
VI2e 感染症 敗血症	0.1	134	0.1	214	0.9	228	0.2	210
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0.1	73	0.1	154	0.0	.	0.1	127
VI2g 感染症 上記以外の結核	0.1	87	0.4	105	0.7	105	0.3	101
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0.0	.	8.5	125	6.9	182	4.1	137
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	0.9	94	0.4	104	1.3	226	0.8	124
VI2j 感染症 創感染	0.0	.	1.3	138	2.0	168	0.7	149
VI2k 感染症 皮膚の感染症	0.6	110	1.4	138	2.7	202	1.2	149
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 症状と状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
VII1a 問題状況 脱水	0.0	.	10.6	140	14.4	195	8.3	160
VII1a1 問題状況 脱水で舌の乾燥あり	0.0	.	10.4	140	14.1	196	8.2	161
VII1a2 問題状況 脱水で皮膚の乾あり	0.0	.	10.3	140	14.1	197	8.1	161
VII1a3 問題状況 脱水で尿量減少あり	0.0	.	10.4	140	13.6	197	8.1	160
VII1a4 問題状況 脱水でBUN/Cre比の上昇あり	0.0	.	9.9	139	13.4	198	7.8	160
VII1b 問題状況 妄想	2.9	119	6.1	138	2.5	239	4.5	146
VII1c 問題状況 発熱	2.9	146 ↑	12.5	163	42.7	198	16.1	182
VII1d 問題状況 幻覚	1.8	111	3.7	137	2.4	204	2.9	144
VII1e 問題状況 体内出血	0.0	.	0.9	163	3.5	224	1.2	201
VII1f 問題状況 嘔吐	0.0	.	2.9	140	3.2	197	2.1	157
VII1f1 問題状況 嘔吐(繰り返し嘔吐)	0.0	.	2.9	140	3.1	200	2.1	159
VII1g 問題状況 胸水	0.2	148 ↑	1.1	171	4.7	201	1.6	189
VII1h 問題状況 腹水	0.0	.	0.3	164	2.1	209	0.6	197
VII1i 問題状況 高カルシウム血しょう	0.0	.	0.2	115	0.1	228	0.1	143
VII1j 問題状況 悪疫質	0.1	155 ↑	0.3	156	1.9	212	0.6	195
VII1k 問題状況 消化管の通過障害	0.1	73	0.2	120	1.5	220	0.4	186
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	22.4	108	21.8	142	13.7	191	20.3	138
VII2a 痛み 頻度(毎日)	11.3	108	11.8	147	8.9	207	11.1	146
VII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	8.4	109	10.0	146	7.2	199	9.0	145
VII2b 痛み 程度(激しい痛み)	1.3	109	1.2	164	1.3	222	1.3	161
VII3a 状態の安定性 個室管理	0.5	155 ↑	1.6	187 ↑	9.2	218	2.9	206
VII3b 状態の安定性 急性症状発生	3.1	99	8.7	149	21.1	218	9.7	176
VII3c 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.8	130	0.5	209 ↑	5.1	234	1.5	215
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

■H16年度 症状と状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
Ⅶ1a 問題状況 脱水	0.0	.	1.8	145	5.1	196	1.3	170
Ⅶ1b 問題状況 妄想	2.1	109	3.1	135	2.0	166	2.5	128
Ⅶ1c 問題状況 発熱	2.7	123	13.6	140	39.8	183	11.5	157
Ⅶ1d 問題状況 幻覚	1.2	103	2.7	124	2.2	173	1.9	124
Ⅶ1e 問題状況 体内出血	0.0	.	1.0	120	3.1	168	0.8	144
Ⅶ1f 問題状況 嘔吐	0.0	.	1.7	163	2.9	151	1.0	159
Ⅶ2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	20.7	96	23.6	123	16.8	183	21.3	116
Ⅶ2a 痛み 頻度(毎日)	9.1	98	13.0	121	9.2	170	10.6	117
Ⅶ2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	7.6	98	11.6	122	9.8	180	9.4	120
Ⅶ2b 痛み 程度(激しい痛み)	0.7	90	1.2	131	2.2	151	1.1	123
Ⅶ3a 状態の安定性 絶対安静	0.1	120	0.4	133	9.4	208	1.4	197
Ⅶ3b 状態の安定性 個室管理	0.4	134	1.0	119	7.2	211	1.5	176
Ⅶ3c 状態の安定性 急性症状発生	2.0	104	5.6	143	23.3	189	6.0	159
Ⅶ3d 状態の安定性 余命6ヶ月以下	0.4	116	1.0	153	5.4	181	1.2	162
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 栄養状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	33.4	193	7.0	193
VII2a1 中心静脈栄養(消化管からの栄養摂取が困難)	0.2	88	0.6	127	28.9	191	6.4	187
VII2b 末梢静脈栄養	1.6	164 ↑	3.5	184 ↑	17.0	212	5.8	200
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	16.8	132	44.0	150	42.2	186	35.8	157
VII2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	6.0	140 ↑	20.9	149	22.6	181	17.0	157
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	8.0	162	22.3	196	8.7	180
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	1.8	149	2.0	196	1.3	164
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	19.4	133	47.6	152	79.7	192	46.3	164
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	18.9	132	46.4	152	76.2	192	44.8	164
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	18.6	132	45.7	151	74.5	191	44.0	163
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	17.6	133	44.9	151	70.9	191	42.5	163
VII2 摂取水分量 1cc以上	19.8	134	48.9	151	81.1	191	47.3	163
VII2 摂取水分量 501cc以上	19.0	134	47.1	151	77.1	192	45.4	164
VII2 摂取水分量 1001cc以上	16.6	133	41.4	151	69.4	194	40.2	165
VII2 摂取水分量 1501cc以上	7.4	130	20.6	150	36.8	190	20.2	163
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.8	142 ↑	2.5	159	5.2	183	2.6	167
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

## ■H16年度 栄養状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
VII2a 中心静脈栄養	0.0	.	0.0	.	19.9	166	2.5	166
VII2b 末梢静脈栄養	0.9	118	3.4	162	17.9	190	4.0	173
VII2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	16.9	112	38.5	130	44.3	175	28.6	133
VII2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	7.6	115	18.9	125	26.6	178	14.3	135
VII2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	8.1	134	18.1	179	5.4	153
VII2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0.0	.	0.5	148	1.6	167	0.4	157
VII2 摂取カロリーの割合 1%以上	18.0	112	41.4	131	72.0	174	33.8	138
VII2 摂取カロリーの割合 26%以上	17.6	111	40.4	130	68.9	176	32.8	137
VII2 摂取カロリーの割合 51%以上	17.2	111	39.5	130	66.2	175	31.9	137
VII2 摂取カロリーの割合 76%以上	17.0	111	38.9	130	62.6	173	31.1	136
VII2 摂取水分量 1cc以上	18.7	113	42.7	132	74.0	175	34.9	138
VII2 摂取水分量 501cc以上	17.4	113	39.5	131	69.4	176	32.4	138
VII2 摂取水分量 1001cc以上	14.8	111	32.8	132	56.8	176	27.0	138
VII2 摂取水分量 1501cc以上	6.6	116	15.8	131	28.4	167	12.9	137
VII2 摂取水分量 2001cc以上	0.3	98	2.1	132	2.9	153	1.4	133
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

■H18年度 皮膚の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍(第1度～4度)2箇所以上	0.0	.	5.4	165	7.7	223	4.3	187
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	10.9	156	17.8	214	9.2	179
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.4	175	1.5	228	1.0	191
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	1.9	143 ↑	4.9	158	5.1	221	4.1	173
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.2	102	0.3	179	0.4	264	0.3	189
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切傷以外開放創	0.3	125	2.9	160	3.2	230	2.2	180
IX3d 皮膚他問題 発疹	8.3	112	12.5	151	13.2	180	11.4	150
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	4.5	117	10.6	156	12.6	214	9.3	167
IX3f 皮膚他問題 裂傷又は切り傷(手術創以外)	0.4	143 ↑	1.7	158	0.9	255	1.2	173
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.3	169 ↑	1.4	137	1.5	210	1.1	159
IX4a 皮膚ケア 圧迫を取り除く用具を使用	40.0	128	61.1	151	80.3	192	59.1	158
IX4b 皮膚ケア 体位変換	44.6	130	66.3	150	84.7	190	64.0	157
IX4c 皮膚ケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の補	3.0	129	11.7	159	8.9	204	8.7	166
IX4d 皮膚ケア 潰瘍のケア	0.0	.	8.5	153	10.8	217	6.5	176
IX4e 皮膚ケア 手術創のケア	0.0	.	2.0	149	1.6	205	1.4	163
IX4f 皮膚ケア 足以外創傷処置(外用薬使用有無かわ	0.0	.	7.2	164	6.1	230	4.9	181
IX4g 皮膚ケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	14.4	118	23.9	150	25.8	195	21.6	155
IX4h 皮膚ケア 広範な皮膚の処置	6.4	103	8.9	143	10.4	194	8.5	147
IX4i 皮膚ケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(足以	9.7	134	21.9	153	21.9	211	18.4	164
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	0.9	112	2.2	164	1.7	225	1.7	169
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.4	139	1.9	178	1.1	153
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.7	163	0.4	286	0.4	186
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られて	8.5	109	12.5	156	13.2	191	11.5	154
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	2.0	130	3.0	151	3.1	178	2.7	153
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	6.8	161	4.1	213	4.3	172
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注)医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

## ■H16年度 皮膚の状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
IX1 褥瘡・潰瘍(第1度～4度)2箇所以上	0.0	.	6.1	134	8.9	161	3.4	143
IX2a 褥瘡 2度以上	0.0	.	12.8	133	14.8	180	6.8	146
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0.0	.	1.2	131	1.1	169	0.6	140
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	2.0	108	5.1	127	4.9	192	3.5	134
IX3b 皮膚他問題 II度以上の火傷	0.1	79	0.1	91	0.4	171	0.1	128
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切り傷以外の開放創	0.5	89	3.1	124	2.2	135	1.7	121
IX3d 皮膚他問題 発疹	9.8	103	12.9	127	13.2	174	11.4	124
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	3.4	117	8.4	132	9.8	185	6.1	139
IX3f 皮膚他問題 裂傷または切り傷(手術創以外)	0.3	138	1.7	126	1.3	167	1.0	135
IX3g 皮膚他問題 手術創	0.1	92	1.0	122	3.6	202	0.9	160
IX4a 皮膚のケア 圧迫を取り除く用具を使用	39.5	112	59.0	129	79.6	175	52.0	132
IX4b 皮膚のケア 体位変換	50.3	111	69.6	129	84.6	175	62.0	130
IX4c 皮膚のケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の	2.6	115	9.6	132	12.1	193	6.5	143
IX4d 皮膚のケア 潰瘍のケア	0.0	.	10.4	128	10.5	174	5.3	140
IX4e 皮膚のケア 手術創のケア	0.0	.	1.8	132	3.4	192	1.1	155
IX4f 皮膚のケア 足以外の創傷処置(外用薬使用の有無	0.0	.	7.2	123	6.3	176	3.5	135
IX4g 皮膚のケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	15.5	102	27.9	124	28.4	175	21.8	125
IX4h 皮膚のケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(	14.4	105	23.9	128	30.2	177	20.0	129
IX4ef 皮膚のケア 手術創のケアと足以外の創傷処置	0.0	.	0.1	106	0.7	254	0.1	217
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	4.5	113	6.3	125	6.7	197	5.5	131
IX5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0.0	.	1.3	147	0.7	190	0.6	154
IX5c 足の問題とケア 開放創	0.0	.	0.7	151	0.4	115	0.3	144
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られて	10.3	97	12.0	120	4.7	191	10.3	112
IX5e 足の問題とケア 保護的なケア	1.4	111	3.9	119	3.8	174	2.7	127
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0.0	.	7.9	122	4.3	194	3.5	133
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 注射・点滴

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
X1 注射・点滴日数 1日	2.2	111	2.7	132	2.4	190	2.5	138
X1 注射・点滴日数 2日	0.7	76	1.4	144	2.9	208	1.5	161
X1 注射・点滴日数 3日	1.3	144 ↑	2.2	148	2.4	183	2.0	156
X1 注射・点滴日数 4日	0.2	103	0.7	160	1.6	195	0.8	171
X1 注射・点滴日数 5日	0.3	83	0.8	148	1.6	211	0.8	167
X1 注射・点滴日数 6日	0.3	160 ↑	0.4	159	1.3	208	0.6	182
X1 注射・点滴日数 7日以上	2.0	170 ↑	3.7	184	43.4	202	11.5	198
X2a 注射・点滴 補液	5.0	139	7.6	167	37.1	204	13.1	186
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	2.3	152 ↑	5.4	176	30.6	219	9.8	203
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.0	.	0.0	.	1.6	208	0.3	208
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.1	87 ↓	1.6	210	0.4	192
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴	0.0	.	0.0	.	42.7	202	9.0	202
X2e1 注射・点滴 24時間持続点滴(経口摂取が困難)	0.0	.	0.0	.	42.2	202	8.8	202
X2e2 注射・点滴 24時間持続点滴(体液の不均衡)	0.0	.	0.0	.	37.5	207	7.9	207
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合 ↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合 ↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合 ↓↓印を表記。

## ■H16年度 注射・点滴

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
X1 注射・点滴日数 1日	1.0	153	2.4	125	2.5	187	1.7	144
X1 注射・点滴日数 2日	1.0	111	2.4	146	2.9	173	1.8	142
X1 注射・点滴日数 3日	1.0	117	3.3	125	4.7	181	2.4	137
X1 注射・点滴日数 4日	0.6	148	1.1	160	2.9	210	1.1	174
X1 注射・点滴日数 5日	0.2	122	1.2	157	2.9	192	0.9	168
X1 注射・点滴日数 6日	0.2	101	0.4	128	1.3	175	0.4	139
X1 注射・点滴日数 7日以上	1.7	130	3.9	162	35.1	182	6.8	171
X2a 注射・点滴 補液	5.2	128	11.9	150	38.5	186	11.9	160
X2b 注射・点滴 抗生物質注射	3.7	134	10.1	149	36.7	194	10.3	167
X2c 注射・点滴 強心剤注射	0.1	94	0.1	128	3.8	188	0.6	177
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0.0	.	0.1	131	2.5	195	0.4	185
X2e 注射・点滴 24時間持続点滴	0.0	.	0.8	158	34.2	174	4.7	172
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 リハビリテーションの状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	71.0	112	65.2	139	52.8	188	64.2	139
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	18.0	105	13.5	130	6.0	185	13.2	126
X I 11 リハ リハが必要な疾患が発症してから14日以内	0.0	.	1.4	129	1.5	202	1.0	152
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0.0	.	3.8	132	1.2	191	2.2	139
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	10.3	110	6.9	148	6.8	189	7.8	141
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	12.3	108	8.0	137	6.5	160	8.9	129
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	47.9	114	44.6	139	35.9	192	43.7	141
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注)医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

## ■H16年度 リハビリテーションの状態

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	74.2	100	70.8	123	55.9	166	70.6	115
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	10.0	102	8.8	125	2.9	144	8.6	113
X I 11 リハ リハが必要な疾患が発症してから14日以内	0.0	.	1.6	135	0.2	133	0.6	135
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0.0	.	2.9	120	0.9	215	1.2	129
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	7.5	106	3.8	131	2.5	188	5.4	117
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	8.7	97	5.9	128	6.7	135	7.4	111
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	56.8	99	55.8	122	45.0	169	54.9	115
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117

## ■H18年度 処置・治療

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)	割合%	ケア時間(分)
X II 1a処置・治療 抗がん剤療法	0.4	119	0.2	175	0.5	298	0.3	197
X II 1b処置・治療 透析	0.0	.	5.1	150	0.5	245	2.7	154
X II 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門等瘻の処置	10.3	123	25.5	151	28.6	193	21.8	159
X II 1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	.	0.0	.	1.2	128 ↓	0.3	128
X II 1e処置・治療 酸素療法	0.0	.	0.0	.	46.5	188	9.8	188
X II 1e1処置・治療 酸素療法(安静時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	45.7	188	9.6	188
X II 1e2処置・治療 酸素療法(睡眠時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	42.7	186	9.0	186
X II 1e3処置・治療 酸素療法(運動負荷時SaO2 90%以下)	0.0	.	0.0	.	41.0	188	8.6	188
X II 1f処置・治療 放射線治療	0.0	.	0.0	.	0.1	81 ↓	0.0	81
X II g処置・治療 吸引(1日8回以上)	0.0	.	27.9	157	44.8	199	23.4	174
X II g処置・治療 吸引(1日1~7回)	3.3	135	7.3	149	15.2	190	7.8	164
X II g1処置・治療 吸引(1日1回)	0.8	112	0.4	165	0.7	126 ↓	0.6	134
X II g2処置・治療 吸引(1日2回)	0.5	161 ↑	0.8	126	0.9	201	0.8	152
X II g3処置・治療 吸引(1日3回)	0.9	148 ↑	1.7	159	3.2	192	1.8	170
X II g4処置・治療 吸引(1日4回)	0.2	120	0.9	160	2.1	230	0.9	191
X II g5処置・治療 吸引(1日5回)	0.1	110	1.5	154	2.5	178	1.3	163
X II g6処置・治療 吸引(1日6回)	0.4	148 ↑	1.4	130	3.7	197	1.6	164
X II g7処置・治療 吸引(1日7回)	0.5	122	0.7	156	2.0	161	0.9	153
X II g8処置・治療 吸引(1日8回)	0.0	.	5.3	150	7.3	185	4.2	163
X II g9処置・治療 吸引(1日9回)	0.0	.	1.4	160	1.6	202	1.1	173
X II g10処置・治療 吸引(1日10回)	0.0	.	6.5	140	8.8	189	5.1	158
X II g11処置・治療 吸引(1日11回)	0.0	.	0.9	166	0.8	260	0.6	191
X II g12処置・治療 吸引(1日12回以上)	0.0	.	13.7	167	26.3	205	12.4	184
X II 1h処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0	.	10.8	164	23.9	196	10.5	179
X II 1hc処置・治療 発熱伴う気管切開口・気管内挿管ケア	0.0	.	0.0	.	15.3	202	3.2	202
X II 1i処置・治療 輸血	0.1	96	0.1	136	1.3	262	0.4	230
X II 1j処置・治療 レスビレーター	0.0	.	0.0	.	5.6	212	1.2	212
X II 1k処置・治療 緩和ケア	0.2	101	0.7	142	1.3	200	0.7	163
X II 1l処置・治療 疼痛コントロール	3.2	100	4.1	140	3.6	205	3.7	143
X II 1m処置・治療 膀胱留置カテーテル	5.1	132	11.8	161	35.0	198	14.7	177
X II 1n処置・治療 感染隔離室におけるケア	0.0	.	0.0	.	7.8	199	1.6	199
X II 1o処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0.0	.	7.9	144	6.9	199	5.4	159
X II 1o処置・治療 血糖チェック(1日2回以下)	3.3	106	4.1	153	6.6	206	4.4	160
X II 1o1処置・治療 血糖チェック(1日1回)	2.0	102	2.5	138	4.0	193	2.7	147
X II 1o2処置・治療 血糖チェック(1日2回)	1.3	111	1.6	176	2.7	226	1.7	179
X II 1o3処置・治療 血糖チェック(1日3回)	0.0	.	5.8	138	4.5	191	3.9	151
X II 1o4処置・治療 血糖チェック(1日4回)	0.0	.	1.2	154	1.3	207	0.9	171
X II 1o5処置・治療 血糖チェック(1日5回以上)	0.0	.	0.9	170	1.1	222	0.7	187
X II 1p処置・治療 インスリン皮下注射(自己注射除く)	3.4	107	7.0	148	5.7	181	5.7	148
全体	100.0	113	100.0	140	100.0	184	100.0	141

(注) 医療区分1で医療区分2全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分3全体のケア時間より長い場合↑↑印を表記。  
 医療区分2で医療区分3全体のケア時間より長い場合↑印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓印を表記。  
 医療区分3で医療区分2全体のケア時間より短い場合↓印、医療区分1全体のケア時間より短い場合↓↓印を表記。

## ■H16年度 処置・治療

	医療区分1		医療区分2		医療区分3		全体	
	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)	割合%	ケア時間 (分)
X II 1a処置・治療 抗がん剤療法	0.3	118	0.0	.	0.0	.	0.2	118
X II 1b処置・治療 透析	0.0	.	5.2	105	1.1	148	2.1	108
X II 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門などの瘻の処置	9.1	110	22.7	128	26.6	185	16.5	135
X II 1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0.0	.	0.0	.	1.1	117	0.1	117
X II 1e処置・治療 酸素療法	0.0	.	0.0	.	57.9	173	7.3	173
X II 1f処置・治療 放射線治療	0.1	187	0.0	.	0.7	196	0.1	194
X II 1g処置・治療 吸引(1日8回以上)	0.0	.	18.7	138	45.2	183	12.8	158
X II 1h処置・治療 吸引(1日1～7回)	10.7	120	15.2	129	26.8	176	14.4	137
X II 1i処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0.0	.	10.1	141	28.0	177	7.4	158
X II 1i処置・治療 発熱のある気管切開口・気管内挿管ケ	0.0	.	0.0	.	11.0	188	1.4	188
X II 1j処置・治療 輸血	0.1	49	0.3	165	1.8	182	0.4	167
X II 1k処置・治療 レスピレーター	0.0	.	0.0	.	11.0	184	1.4	184
X II 1l処置・治療 緩和ケア	0.7	100	1.8	116	2.2	210	1.3	132
X II 1m処置・治療 疼痛コントロール	3.4	96	4.1	124	3.1	174	3.7	116
X II 1n処置・治療 膀胱留置カテーテル	3.3	117	13.5	138	30.2	182	10.6	150
X II 1o処置・治療 感染隔離室におけるケア	0.0	.	0.0	.	5.4	183	0.7	183
X II 1p処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0.0	.	2.7	120	3.1	201	1.4	143
X II 1q処置・治療 血糖チェック(週1回～1日2回)	6.2	110	6.1	124	8.5	151	6.4	121
X II 1r処置・治療 インシュリン皮下注射(自己注射除く)	3.7	101	5.7	122	4.0	177	4.5	120
全体	100.0	99	100.0	122	100.0	168	100.0	117